

2019年度 JARL 和歌山県支部非常通信訓練結果報告

実施日時:2019年9月8日(日)13:00~15:00 144.50MHz F3E

15:00~16:00 D—STAR

参加局10局(敬称略)(運用地 or 運用レポート)★レポート頂いた方

●144. 50MHz

JA3DFO/3 小林(和歌山市小雑賀)、★JF3EIG 岩田(有田川町)、★JF3NIM/3 田中(海南市長峰山)、★JF3SNJ 中本(和歌山市松島)、JH3WPT/3 山口(橋本市高野口公園)、JN3ASW 三好(和歌山市八番丁)、JO3RFX/3 宮本(有田川町生石山)、★JO3VUQ/3 松岡(有田川町生石山)、★JR3KUF/3 池上(海南市雨の森)

●D—STAR

JA3FRI 山田(和歌山市 430)他

2019年度の災害

◆9月9日 台風15号は東京湾を進行し千葉市付近上陸した。房総半島は台風の右側となり猛烈な風によりゴルフ練習場の鉄柱が住宅に倒れ込んだ。住宅全壊391戸、半壊4204戸、一部損壊72279戸、停電が長期にわたり、NETも携帯も不通で半島の先の情報が中々入って来ずある意味、和歌山県も同じ状況が想定される。

◆10月12日 台風19号は伊豆半島に上陸し、大雨により千曲川や阿武隈川などの大河川が氾濫し、死者、行方不明者89名、住宅の全壊3202棟、床上浸水7331棟など水害が広がった。

2019年度は和歌山では、幸いにも大きな被害を受けなかったが、海面水温の上昇により台風の勢力は増す一方、南海地震への備えも怠ってはなりません。

年1回の非常通信訓練のみでなく定例的に交信を行ってはどうかやJF3SNJ中本さんから色々提言を頂いております。また警察、消防、自治体およびコミュニティFMなどとアマチュア無線をどうリンクするか等検討を進めて参ります。

長年使った車のバッテリーも今冬、寿命尽き、レスキュー用もバッテリー2台もダメという憂き目にあいました。隔月で補充電していましたが、一度忘れると4カ月経ち一度放電させてしまうと寿命が極端に短くなります。最近ポータブル電源もリチウム電池が手の届く範囲に入ってきたので、太陽電池とセットで購入しようかと思っています。

非常通信担当 JR3KUF 池上